

## サポーターカンファレンス参加申込時にいただいたクラブに対するご意見一覧

(一部分かりやすい表現に修正している部分もございます)

※個人・企業を特定ないし誹謗中傷をするような表現は一部修正をしています部分もございます

※一部分かりやすい表現に修正している部分もございます

### <ホームタウン活動に関して>

- 今年も市町村での温度差が如実に現れた気がします。新発田市、弥彦村、五泉市等毎回積極的にPR活動を何回もされていたのが印象的でした。地域ならではの気軽に食べられるグルメの充実、来年も宜しくお願いします。

今後もホームタウン県内30市町村の皆様と連携しながら、各地域の魅力を発信しつつ、来場されたサポーターの皆様にさらに喜んでいただける市町村デーを目指してまいります。

- いい活動です。継続お願い致します。子供達に夢を与えて下さい。

励みになるお言葉を頂戴しまして、誠にありがとうございます。クラブコンセプト(未来のある子供たちに『夢を与えられる人づくり』に貢献します)に基づいた活動を継続してまいります。

- 選手に負担にならない程度で増やしてほしい。

新潟にとって、最適な活動内容と頻度を目指していくにあたって、「選手ファースト」の考えをお持ちいただいておりますこと、大変心強く思っております。誠にありがとうございます。

- 選手が地域を担当してくれるのは嬉しい。地域ごとに担当選手の激励会をやりたい。

2021年から始まった「ご当地応援選手」の取り組みは、地域の皆様と一緒に作り上げていくものと考えています。地域と選手の結びつきが強固になり得るご提案を頂戴し、ありがとうございます。

- 新潟は広いので糸魚川から村上まで活動するのは大変だと思うが、瀬口選手のように試合にはあまり絡めなくても、積極的にそういう活動に参加する人の獲得はホームタウン活動を進める上で必要だと思う。

瀬口選手のピッチ外での活動にもご注目いただき、御礼申し上げます。瀬口選手をはじめ、アルビレックス新潟の選手たちはピッチ外での活動にも理解があり、とても協力的です。新しく加入した選手も、これまで新潟でプレーしてきた選手たちの影響を受けて、地域とクラブを理解し、さまざまな活動に参加・協力するという良い循環が生まれているように感じております。

- 後援会のスペシャルカードは正直いらないです。

貴重なご意見ありがとうございます。今後も皆様に楽しんでいただける企画を検討してまいります。

- 地元、小学校等に選手と子供達との交流の場を設けて欲しい。

クラブコンセプト(未来のある子供たちに『夢を与えられる人づくり』に貢献します)に基づき、県内小中学校をはじめ、子どもたちとの交流の機会を設けております。実施に際しては、各校のご予定・ご意向とチームスケジュールを踏まえて調整を行っております。

- アルビレックス新潟レディースとの連携を図り相乗効果により活動強化を図れないか。

新潟県議会議員一般選挙広報アンバサダーや、新潟県教育庁生徒指導課による「いじめ見逃しゼロ県民運動」PRポスター(三戸選手、白沢百合恵選手を起用)をはじめ、アルビレックス新潟レディースと連携した普及啓発の機会をいただくとともに、今後そのような機会が増えていくと考えておりました。

内容を充分吟味したうえで、地域、ファン・サポーターの皆様が喜んでいただける機会をつくってまいります。

- 今年は遠方の上越まで選手の皆様が出向いて下さって後援会イベントが開催されました。今後でもできる範囲で新潟市以外の市町村にも来ていただけると嬉しいです！

後援会の活動を気にかけていただき、誠にありがとうございます。今後は後援会としてもさまざまな地域の皆様と交流ができるようなイベントや企画を検討してまいります。

- 選手たちがホームタウン各市町村を訪れて、それをきっかけにサポーターが県内各地の良いところや良いものを知るといった流れがここ数年できているように感じます。とても素晴らしいことだと思います。これからもアルビを通じて県内各地域が盛り上がるような企画を続けていってほしいです。

励みになるお言葉を頂戴しまして、誠にありがとうございます。おっしゃる通り、選手を通じて、改めて新潟の良さを知ることができていると感じております。クラブコンセプトに基づいた活動を継続し、県内各地域を盛り上げられるように努力いたします。

- フードバンクなどの活動をされていますが、後援会費徴収の際に、一緒に寄付金を集める様にしたらどうか。

フードバンクへの寄付金と後援会費を頂戴する機会を一緒にすることは、会計処理の都合で難しいのですが、アルビレックス新潟後援会へのご支援とともに、フードバンク等の活動にも心配りをいただけておりますことに御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

- SNSで大活躍だった瀬口選手、田上選手が離れるので、後任が楽しみです。

今シーズンで新潟を離れる瀬口選手、田上選手はSNSでの発信に留まらず、積極的にさまざまな活動に参加してくれました。この場を借りて、両選手の多大な貢献に改めて感謝したいと思います。

両選手の活動を引き継ぐ後任の選手を設けるのではなく、新潟でプレーする選手の意向や地域の皆様から頂戴した声をクラブが吸い上げ、さまざまな活動に反映してまいります。

- 新潟県内全市町村ホームタウンの下、各選手が各地区を担当して行う活動は凄く良いことだと思います。もう少し各地の魅力発信する動画であったり後援会との活動を多くして欲しい。

糧になるお言葉を頂戴し、誠にありがとうございます。県内各市町村や各地区後援会、2021年から始まった「ご当地応援選

手」の取り組みは、スポーツ、アルビレックス新潟を通じて、各地域をさらに盛り上げていける可能性があると考えています。

- 長岡はスポンサー様の会社でイベントがあったようですが、後援会のイベントは無かった。地域によって開催に差があるのはなぜですか？

これまでは新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、ホームゲーム以外での後援会イベントは自粛しておりましたが、日頃よりご支援いただいている皆様への感謝と、各地区の会員の皆様が選手や会員様同士で交流できる機会をつくりたいとの思いで、今年は8月から11月にかけて首都圏地区、上越地区、燕地区での後援会イベントを開催させていただきました。ただ、開始時期がシーズン半ばであったため、開催回数が少なくなりましたが、来年はより多くの地区で後援会イベントを開催できるよう計画しておりますので、開催の際はぜひお楽しみいただけたら幸いです。

- シャトルバスに乗らなくなったが、選手からのメッセージや応援チャント流すとか新潟交通さんと何かしらタイアップできないものか。また、シャトルバス利用者へのイベントなんかもあるといいと思う。チームバスが一般用に使用されていてレアルティ感がなく、ラッピングがかっこいいだけに残念に感じた。

シャトルバス運行に関して大変貴重なアイデアをいただき、誠にありがとうございます。ホームゲームへお越しの皆様が少しでもお楽しみいただけるよう、今後の参考とさせていただきます。チームバスにつきましては、11月に新しいラッピングデザインを発表させていただき、ファン・サポーターの皆様よりデザインにつきまして大変前向きなお言葉をいただきました。バスにつきましては、これまで同様に新潟交通様のバスにオリジナルラッピングを施して利用させていただいており、クラブ・チームの占有バスではございません。現在はチームバスを保有することにつきまして検討はしておりませんが、貴重なご意見として頂戴させていただきます。ありがとうございます。

- 後援会のイベントが上越市と見附市でしかなかったのは何故ですか？私の市では全く開催がない。

これまでは新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、ホームゲーム以外での後援会イベントは自粛しておりましたが、日頃よりご支援いただいている皆様への感謝と、各地区の会員の皆様が選手や会員様同士で交流できる機会をつくりたいとの思いで、今年は8月から11月にかけて首都圏地区、上越地区、燕地区での後援会イベントを開催させていただきました。開始時期がシーズン半ばであったため、開催回数が少なくなりましたが、来年はより多くの地区で後援会イベントを開催できるよう計画しておりますので、開催の際はぜひお楽しみいただけたら幸いです。

- 主に学校や介護施設、病院など回られて活動されているイメージがあり、素晴らしいので今後も継続していただきたいです。

励みになるお言葉を頂戴しまして、誠にありがとうございます。クラブコンセプトに基づいた活動を継続してまいります。

- 選手個人に依存しているところがあるのでは？もっとクラブとして盛り上げて欲しい。

日頃温かい応援・ご支援をいただいている皆様への恩返しをしたいと、選手自身が挙げてくれた声を吸い上げ、クラブ全体でバックアップしているのが近年の特徴です。選手個人に依存しているように見えていらっしゃるの、クラブの努力不足に起因していると感じております。ご指摘をいただき、誠にありがとうございます。

- 今年は上越にも選手に来て頂いて後援会イベントありましたが、どうしても新潟市から遠くなると、ホームタウンという意

識が薄くなると思います。新潟県内ホームタウンとする為により一層各市町村と密着した活動をお願いします。市長とか町長を訪問する意味、その結果何が還元されたのか、しっかりと評価、解析をお願いします。

各市町村長様に弊社代表の中野や選手・監督が訪問することを通じ、燕市子育てサポーターや田上町観光大使、新潟県観光応援キャンペーン(ニイガタハットトリップ)をはじめとする事業の実施に繋がりました。訪問の結果、何を得たか・得られるかは、大変重要な点です。ご指摘を賜り、ありがとうございます。

2019年に新潟県内全市町村がホームタウンとなりましたが、活動の質と量は、まだ十分ではないと認識しております。市町村デーの実施などを切り口に、今後も各市町村とコミュニケーションを継続し、地域を盛り上げていくための活動を模索してまいります。

■ 新潟県全体で良い活動をしていると思います。

お褒めの言葉を頂戴しまして、御礼申し上げます。さらに良いものにできるよう、精進してまいります。

■ 夏のボーナスを狙ったお布施方式の寄付にも反対です。他のクラブはクラファンなどを利用していますし、寄付の件を他サポに話すとしたい、「後援会費払っているのにさらに寄付しろって手紙が来るの？企業努力(営業等)しなきゃじゃないの？」と言われる。もう少しお金集めの方法を考えた方がいいと思います。後援会も若い人を増やさないと、この先お金が集まらないのでは？そしたら寄付があてにならなくなります。例えばもう少し少額(3000円～5000円位)の後援会費の枠を作るなど工夫が必要かと。

日頃より後援会でのご支援、募金活動へのご協力をいただいている皆様には、御礼申し上げます。また、大変貴重なご意見を賜り、重ねて御礼申し上げます。今年は大変多くの皆様より会員ご継続、新規ご入会をいただいておりますが、さらに後援会の輪を広げ、クラブを支援していくべく、後援会事務局からもさらなる発信やPR活動を行ってまいります。また、募金活動に関しましても、いただいたご意見を真摯に受け止め、活動してまいります。

■ 田上選手が始めたフードバンクの支援や、ひとり親の子どもたちの招待は続けて欲しいです。切にお願いします。

継続する予定です。選手の去就によって活動が左右されないよう、昨年から今年にかけて、パートナー企業や自治体など、関わってくださる仲間を少しずつ増やしてまいりました。ファン・サポーターの皆様におかれましては、フードドライブをはじめとする活動に引き続きご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。